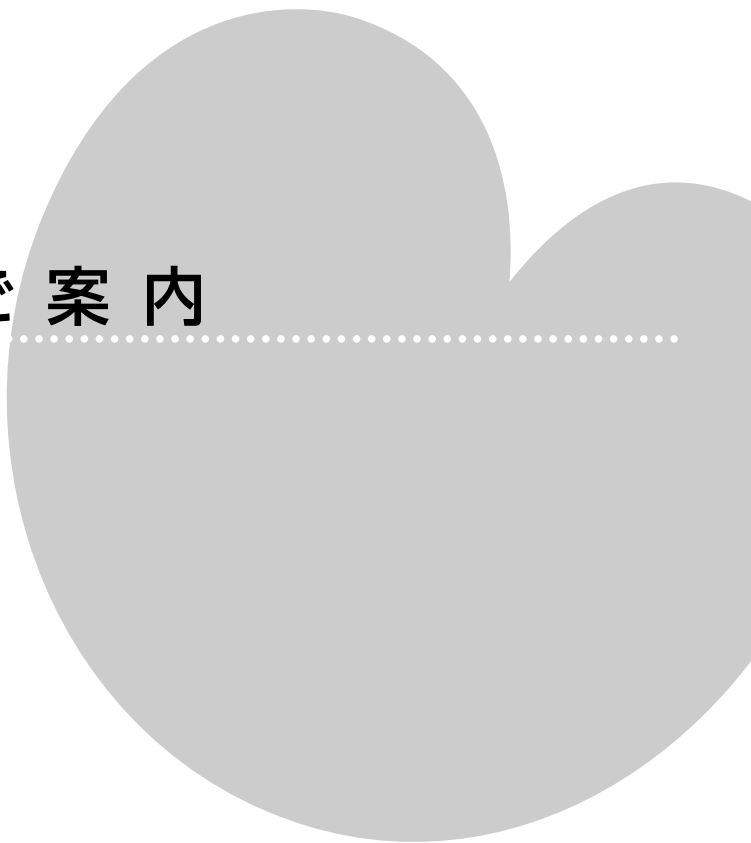


6部

ご案内



1 年末年始等の事務室等の休業

●12/27(火)午後4時～1/5(休)午前9時

※窓口、電話、Eメール等お問合せに対応できません。

※オンデマンド・スクーリングやホームページにおいて、万一サーバー等に障害が発生した場合、1/5午後まで復旧が難しいことがあります。

※事務室宛ての郵送物（レポート等）は、郵便局で一度留め置きされた後、1/5以降に配達されます。

※学割や証明書の年内発行を希望の場合、12/26午前中通信教育部必着で申込みをしてください。

●12/27～1/4、1/13～15、2/2～5、2/18～20、3/14・17・28～31

※図書館（国見キャンパス）が休館です。

2 今年度スクーリングなどについての 変更ご案内

●特講（子どもの貧困） 3/4・5 仙台 振替開講

※中止になった10/22・23の振替開講です（本冊子p.22参照）。

【受講申込について】

10/22・23スクーリングを申し込んだ方 → 再度の申込みは不要です。

詳細は11/24発送済の封書をご確認ください。

本科目を履修登録済みで10/22・23スクーリングを申込んでいない方

→ 本冊子巻末の申込ハガキをご提出ください（1/10必着）。

※本科目の2017年度以降の開講は未定です。上記にともない、本科目の履修登録の取消しを希望する方は、書面でご相談ください。

●高齢者福祉論 3/18・19 仙台 時間変更

(変更前) 3/18 12:40~17:30 3/19 9:20~14:50

↓

(変更後) 3/18 10:30~17:40 3/19 9:10~16:20

※90分×8コマになります。講義概要の変更は追ってご案内します。

3**来年度進級などの手続きについて
(4月生)**

4月生で進級・学籍継続する方の手続きは、『学習の手引き』4章や次号の『With』121号でご案内いたしますが、概要は下記のとおりです。

●正科生の方へ

2/3 ころ発送予定の学費納入依頼書により新年度の学費を納入し、その後履修登録をすれば3/1以降に教科書が送られます。今年度の修得単位数にかかわらず、進級はできます。

●正科生・転学科希望の方へ

来年3年次以上になる転学科希望者は、『学習の手引き』4章を読み、1/20必着で任意の用紙にて、(1)希望学科、(2)学籍番号、(3)氏名、(4)書類送付先住所・連絡先を記載して、通信教育部あてにお送りください。到着後1週間以内に、転学科応募に必要な書類をお送りします。書類提出者で1/27になっても応募書類が未着の方は至急お申し出ください。

●科目等履修生の方へ**<4月入学の科目等履修生>**

2月初旬ごろお送りする履修希望科目登録用紙により履修登録を行い、その後学費を納入すれば3/15以降に教科書が送られます。

3/18以降開講のスクーリング受講希望者は2/14までに2017年度の履修登録をすませ、2/21までに学費を納入すれば申込みが可能です。

＜2014年4月入学の科目等履修生 14TZ・TG・TH001～399の方＞

＜2014年4月に在籍更新をした科目等履修生03～11TZの学籍の方＞

2017年4月以降も学習の継続を希望する方は、上記履修登録のほか、2月初旬に送付される案内にそって在籍更新手続き（在籍更新料3万円が必要）を行ってください。

4 3／18以降に開講のスクーリング 申込みについて

- 4月生（正科生） 来年度の学費納入を2／12まで、履修登録・スクーリング申込みを2／23までに行えば、現在履修登録を行っていない科目でも受講が可能となります。
- 10月生 『With』121号でご案内する「追加履修登録」（手数料無料）を行うことで現在履修登録を行っていない科目の申込みも可能です。

5 来年3月退学・修了予定の方へ

退学や科目等履修生修了などの理由により2017年3月末付で「単位修得成績証明書」の発行を希望する方の期限は下記のとおりです。

正科生・科目等履修生で年度内に証明書を希望する場合

レポート提出期限 1／15 再提出2／20

科目修了試験受験期限 1／14・15（申込・レポート提出締切12／14）

※「単位修得成績証明書」の発行を急ぐ方は、レポート提出、科目修了試験受験、スクーリング受講を早めに終えるようご計画ください。

6 在籍期間満了予定者へのお知らせ

①学籍番号08で始まる正科生・4月生で、これまで休学したことのない方、②学籍番号07で始まる正科生・4月生で、これまで1年間休学した方などは、2018年3月で在学期間10年（3年次編入学＝8年 2年次編入学＝9年）が満了となります。

卒業や目指す目的をぜひ成就していただければ、と心より願っておりますが、学習計画上、下記の点にご注意ください。

- (1) 在学期間10年め（3年次編入学＝8年め 2年次編入学＝9年め）の休学はできません。
- (2) 在籍期間が満了になっても、再入学は可能です。再入学した場合、これまでに修得した単位は、再入学年度のカリキュラムに合わせて、単位認定されます。

7 履修希望科目登録用紙の提出期限

10月新入生・進級者などで、まだ今年度の履修登録を行っていない方は、1/6までに履修希望科目登録用紙をご提出ください（教科書の発送は12/20以降となります）。1/7以降に提出された履修希望科目登録用紙も受付しますが、教科書の発送が3/1以降となる可能性があります。

なお、2016年度の履修希望科目登録用紙は、4月生の方は2017年3月まで、10月生の方は2017年9月まで提出が可能です。

8 教科書後送科目のお知らせ

教科書が履修登録時に配本されず、9/26以降の発送となった主な科目は下記のとおりです。

医療・福祉経済論 9/18～20履修者 9/26発送済

ライフサイクルと福祉心理学 9/28履修者の一部 10/3 発送済

生涯発達心理学 11/6 履修者の一部～11/8 履修者 11/15発送済

カウンセリングⅡ 9/28履修者の一部 10/3 発送済

初等教育課程の意義と編成 10/24履修者の一部～11/1 履修者 11/15発送済

教育方法論（保育内容研究を含む） 11/2 履修者の一部～11/6 履修者 11/15発送済

幼児理解と保育相談 10/24履修者の一部～11/1 履修者 11/15発送済

障害の理解 10/24履修者の一部～11/5 履修者 11/15発送済

※11/21～12/15に履修希望科目登録用紙が届いた場合は、すでにご案内のとおり、多くの科目が12/20以降の発送となります。

※『With』119号 p. 40記載の教科書改訂・変更科目についても、できるだけ新しい教科書をお送りできるよう、4月頃の後送となる可能性があります。

9 2017年度からの諸変更予定

2017年度からの諸ルールやカリキュラム変更予定で、『With』119号 p. 39～41でお知らせした以外では以下のとおりです（11/24時点）。

●2017年度からの履修方法変更科目

「精神保健学」（訂正前）R→（訂正後）R or SR

※スクーリングを開講いたします（スクーリング単位：1単位）。

●2017年度からの共通基礎科目・新設科目

「スポーツの心理学」 佐藤伊知子先生 履修方法・単位数未定。

●2018年度までで単位修得ができなくなる科目および配当学年変更

「介護技術」（SR科目）

「生活行動と人体」（R科目）

「障害の理解」（R科目）

※レポート提出期限 2018年度最終（2月）科目修了試験申込締切日までを予定。

※科目修了試験受験期限 2018年度最終（2月）科目修了試験までを予定。

※「介護技術」スクーリング 2017・2018年度後期に会場スクーリング開講

※「介護技術」の配当学年を2017年度より「1年以上」とします。

●2017年度から専門選択科目として社会福祉学科・卒業要件単位算入が可能になる科目

「カウンセリング演習Ⅰ」「カウンセリング演習Ⅱ」

※2017年3月卒業者は適用になりませんので、ご注意ください。

●2017年度新規開講科目名の変更（『With』119号 p. 39の訂正）

（訂正前）「発達障害者の心理と支援」→→

（訂正後）「発達障害者の理解と支援」

※「発達障害者の心理」履修登録者が履修登録不可であることには変更ありません。

●2017年度入学者からの学費（授業料）改定

来年度入学者より、正科生の年間授業料を10,000円引き上げ、100,000円（施設設備資金と合わせて130,000円）に改定させていただきます。

現在、在籍されている方の学費の変更はありませんが、卒業や退学後に再入学した場合は、改定後の学費が適用されます。ご了承ください。

10 2017(平成29)年度スクーリング・科目修了試験実施予定

●科目修了試験の予定

5 / 13・14 6 / 24・25 7 / 29・30 9 / 2・3
10 / 21・22 12 / 2・3 2018. 1 / 13・14 2 / 24・25

●スクーリングの予定

現在調整中です。12月初旬以降、本学ホームページにて公開予定です。追加・変更は随時更新しますが、あくまでも予定となりますので、ご了承ください。また、次号の『With』121号にも、その時点での予定を掲載いたします。最終的な情報や、会場・時間割等の詳細は、3月下旬発行予定の『試験・スクーリング情報ブック2017』でご確認ください。

11 レポート添削の状況について

11/24現在、10/20午前までに通信教育部に到着したレポートで未返却の科目は下記のとおりです。今しばらくお待ちください。その他で未返却の科目がございましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

「社会福祉学入門（社会福祉の基礎）」「生命の科学」「社会福祉援助技術論 A・B」「社会調査の基礎」「高齢者福祉論」「社会福祉援助技術演習 B・C」「社会福祉援助技術実習指導 B」「精神保健学」「精神医学」「精神科リハビリテーション学」「精神保健福祉のサービス」「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「社会心理学」「生涯発達心理学」「人格心理学」

12 試験結果ほか発送予定

夏期スクーリングⅥ（9/9～9/25）結果 10/26発送済
秋期スクーリングⅠ（9/30～10/23）結果 11/7 発送済
秋期スクーリングⅡ（10/28～11/13）結果 12/13発送予定
特講・福祉心理学5 結果 11/18発送済
特講（子どもの貧困）受講申込者への諸連絡 11/24発送済
オンデマンド・スクーリング11試験結果 12月下旬発送予定
10月科目修了試験結果 11/17発送済
12月科目修了試験受験許可証 11/20発送済
3月卒業登録者履修状況票 11/27発送済
※1月卒業試験受験者は1/10までに発送予定
『With』119号でご案内の別レポート送付 11/30から発送予定
スクーリング受講料の返金（『学習の手引き』8章参照）

11／7まで到着の「秋期スクーリングⅠ」分までを11／8までに返金済

13 入学希望者へ募集要項配付開始

『通信教育部 学生募集要項2017』が12／15に完成予定です。4／1付で再入学等を希望される方は、電話・FAX・Eメールなどの方法で通信教育部までご連絡をいただければ募集要項をお送りいたします。

また、お知り合いの方で入学希望の方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただければ幸いです。

14 スクーリング・科目修了試験の際のお願い

●インフルエンザ様症状の方へのお願い

次の①～③に該当する場合、スクーリングや科目修了試験など学校行事へのご参加をご遠慮ください。

なお、インフルエンザと診断された方は、発症の翌日から5日間、かつ平熱になった翌日から2日間は学校行事・実習に出席できません。

①37.5℃以上の発熱のある方、②鼻水・鼻づまり・のどの痛み・せきなどインフルエンザ初期と類似の症状のある方、③インフルエンザと診断されたご家族や同僚などに5日以内に接触をした方。

●レポートの貸し借りの禁止

スクーリング中、学生間の情報交換は大いに結構ですが、レポートの貸し借り、データのやりとりは禁止しています。

15 防災士養成研修講座のご案内

本学では、東日本大震災や熊本地震を受けて、減災と社会の防災力向上のための基本的知識と技能をもち、地域社会における防災リーダーとして活躍できる人材を増やすため、「防災士」資格取得希望者向けの養成研修講座を開催しております。

【次回の「防災士養成研修講座」予定】

開催日 2017年3／4・5（土・日） 会場 仙台駅東口キャンパス

受講料 4万円

詳細 「東北福祉大学 防災士養成研修講座」のホームページでの案内
参照（12月中旬公開予定）

問い合わせ先 防災士研修室（電話022-301-1183）、または通信教育部

16 TFUギャラリーミニモリより

仙台駅東口キャンパス内のTFUギャラリーミニモリにて、下記催し物が行われます。学生割引料金もありますので、是非お越しください。

【ビアトリクス・ポター生誕150周年 ピーターラビット展】

開館期間・時間 2016.12／20～2017.2／1 9：30～17：30

（休館日：2016.12／29～2017.1／3）

学生割引料金（大学生） 前売券600円（12／19まで販売） 当日券800円

※仙台駅東口キャンパス1階総務課にて学生証
をご提示ください。

ホームページ http://www.peterrabbit2016-17.com/info_s/

問い合わせ先 河北新報社企画事業部（電話022-211-1332）

スクーリング・アンケートより(2)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●教育心理学 白井秀明 仙台

- ・子どもが持っている世界観とは、どんなものだろう？と興味を持ちました。私はすっかり忘れてしまったので…。自分なりに調べてみようと思います。
- ・学校のテストが先生の評価という点が新鮮でした。自分の子どもに対しての声かけを今日から変えたいなあと思いました。できないことがたくさんある我が子が、更に可能性があるとわかり、今ワクワクしています！

●障害児の心理 木村 進 仙台

- ・ことばの意味をわかったつもりで曖昧に使ってしまっていました。スクーリングを何回も受講するうちに、同じことばをその先生なりの解釈、表現で説明していただくことで、自分の中に記憶されていくのだと感じました。ことばを大切にしなければならないと再確認しました。
- ・発達障害児の特徴や治療法など、先生の体験からの事例を出していただいたので、とてもわかりやすかったです。社会によって障害の重さが変わるということを改めて考えさせられました。

●学習心理学 柴田理瑛 仙台

- ・分散学習が良いこと、変動比率スケジュールで学習したことは消去しにくいということがわかりました。普段の生活に生かしたいです。
- ・レポートの書き方を丁寧に細かいところまで説明していただき、書いてみよう、書こうという意欲につながりました。ありがとうございました。

●心理学研究法Ⅱ 中村 修・平川昌宏・柴田理瑛 仙台

- ・心理検査は、スクーリングに参加する前は自分の中では曖昧だったのですが、実際の検査の中身を見せていただいたので理解できました。
- ・実験Ⅱを受けてすぐの研究法Ⅱであったので、実験で説明された際によく理解できなかったことが、心理学研究法で再度説明を受け理解できたように感じました。

●臨床心理学 小坂守孝 札幌

- ・ロジャーズが実際に行ったカウンセリングのVTRを観ることができたのが、貴重な体験でした。クライアントが自身を語っていくうちに、自らの内に潜んでいた気持ちに気付くプロセスが大変興味深く、同時に臨床心理の難しさも感じました。